



小山内 暢

放射線防護、放射線教育、
リスクコミュニケーション、
画像診断、被ばく医療

担当科目

量子撮影技術学、医用工学、医療安全管理学、
診療画像機器学実験、放射線計測学実験、医用工
学実験、総合演習、公衆衛生看護方法論Ⅴなど

研究テーマ

放射線は広く有効利用されていますが、安全と
のバランスを保つ必要があります。医療現場など
を対象とした安全対策に関する研究をしています。

学生へのメッセージ

診療放射線技師は、放射線診療だけではなく、放
射線安全についてのプロフェッショナルでもあります
。患者さんや医療スタッフに対する防護の側面か
ら医療に貢献できる人材を目指しましょう。